

代表者名	加藤 清美	所管部課名	観光文化スポーツ部観光戦略課
所在地	横手市赤坂字富ヶ沢62-46	設立年月日	平成5年5月18日

【沿革及び県の出資理由】

本県の文化遺産の継承、新たな郷土文化創造拠点として、また新たな観光拠点として、この二つの機能を十分に生かし相乗効果による県民文化の向上と地域産業の振興を図ることを目的に県等の出資により設立。

【出資者】（25年度当初）

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	250,000	50.5
市町村	4	69,000	13.9
その他	27	176,000	35.6
計	32	495,000	100.0

【事業】

①主たる業務

秋田県ふるさと村の管理運営

②事業実績

事業名等	22年度	23年度	24年度
入村者数	692,534	760,929	620,212
スノーホワイト城	113,006	135,275	119,479
かまくらシアター	36,538	47,604	36,295

③24年度事業概要及び25年度事業計画・目標

<平成24年度事業概要>東日本大震災からの復興対策として、国や県が措置した補助事業等が終了したことに加えて、イベントの実施において、周辺施設が開催するイベントとの差別化を図ることが難しくなっている事などから、近年になく集客に苦慮する一年となった。
 <平成25年度事業計画>秋の秋田デスティネーションキャンペーンや仙北市で開催される秋田県種苗交換会、近代美術館の特別展「藤城清治の世界展」などを絶好の機会と捉えて集客活動を展開するとともに、質の高いイベントを企画、実施する他、26年度の「開村20周年」を見据えたプロジェクトの推進等、事業の構築を行う。

【組織】

①役員数 (H25.7.1現在)

	取締役	監査役
常勤	2	
内、県退職者	2	
内、県職員		
非常勤	7	1
内、県退職者		
内、県職員	1	
計	9	1
内、県関係者	3	

②職員数 (H25.4.1現在)

	人数	正職員平均年齢	正職員平均勤続年数
正職員	20		
内、県退職者			
出向職員		41.0歳	12.1年
内、県職員			
臨時・嘱託	11		
内、県退職者			
計	31	平成24年度正職員平均年収	3,221千円
内、県関係者			

役員報酬支給対象者数(平成24年度)	3人
役員報酬支給対象者平均年齢	66.7歳
平均役員報酬額(平成24年度)	2,400千円/年

【財務】

①損益状況 (24年度)

	金額
経常収入 A	495,687
受託事業収入	227,957
補助金収入	1,000
自主事業収入	264,101
運用益収入	
その他	2,629
経常支出 B	472,386
人件費	101,640
その他	370,746
経常損益 C = A - B	23,301
経常外収入	3,028
経常外支出・諸税	10,734
当期損益	15,595

②財務状況 (24年度末)

	金額	構成比
流動資産	530,185	82.2
固定資産、繰延資産	114,693	17.8
資産計	644,878	100.0
流動負債	76,828	11.9
短期借入金		
固定負債	14,010	2.2
長期借入金		
負債計	90,838	14.1
資本金	495,000	76.7
剰余金	59,040	9.2
純資産計	554,040	85.9
負債・純資産計	644,878	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	14,010	14,010	100.0%

【県の財政支出】

	22年度	23年度	24年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	750	1,000	1,000	少子化対策応援ファンド事業
委託費	236,960	228,548	227,957	秋田ふるさと村及び近代美術館維持管理等業務委託、地域の魅力発信推進事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	22年度	23年度	24年度	22-23増減	23-24増減
健全 展 全 性	自己資本比率	%	84.44	84.42	85.91	△ 0.02	1.49
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	742.53	608.94	690.09	△ 133.59	81.15
	経常収入額	千円	492,470	505,145	495,687	12,675	△ 9,458
収 益 性	剰余金（△欠損金）	千円	22,298	43,445	59,040	21,147	15,595
	経常利益率	%	6.43	6.56	4.70	0.13	△ 1.86
	総資本利益率	%	5.17	5.19	3.61	0.02	△ 1.58
効 率 性	総資本回転率		0.80	0.79	0.77	△ 0.01	△ 0.02
	職員1人当たり経常収入額	千円	15,886	15,786	15,490	△ 100	△ 296
	人件費比率	%	20.54	20.33	20.50	△ 0.21	0.17

2 経営目標の達成状況

経営目標			22年度	23年度	24年度	25年度
経 営 改 善 指 標	当期利益(千円)	目標	14,115	9,499	13,954	11,229
		実績	20,939	21,147	15,595	
事 業 成 果 指 標	売上高人件費率(%)	目標	20.2	20.2	20.5	21.8
		実績	20.5	20.3	20.6	
事 業 成 果 指 標	自主事業収入(千円)	目標	265,880	254,570	282,121	286,471
		実績	252,228	273,242	264,101	
事 業 成 果 指 標	入村者数(人)	目標	700,000	580,000	730,000	680,000
		実績	692,534	760,929	620,212	
顧客満足度指数	目標		—	—	—	—
	実績		—	—	—	—

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成24年度は年間を通して集客に苦戦した厳しい年でしたが、販売費及び一般管理費の抑制等により目標としていた当期利益を確保することができました。平成25年度は「秋田ふるさと村ならではの」となる独創性の高いイベントを実施するとともに、「秋田デスティネーションキャンペーン」を絶好の機会として集客活動を展開いたします。また、平成26年には開業から20周年の節目を迎えることから、老朽化した施設のリニューアルなどの各種事業をプロジェクト化して、秋田県や入居テナントと連携して準備を進めてまいります。

4 総合評価（計算書類等の資料による評価）

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災後、県内の個人観光客が安近短傾向から解放され、県外シフトしたこと等により、入場者数が目標の73万人を下回る62万人となった。これにより、自主事業収入は目標を18,020千円下回ったが、費用を前年度並みに抑えることにより、当期純利益を15,595千円計上し、目標達成している。 ・25年度のJR秋田デスティネーションキャンペーンや、26年度の開村20周年リニューアル事業等を踏まえた集客活動により、入村者数、自主事業収入の目標達成が求められる。 	